



きた

2026

7

月号



北区の花 菜の花

北沢楽天と漫画文化 ～楽天生誕150周年記念～

北区には、地域の貴重な財産となっている「漫画」があります。日本で最初の職業漫画家と呼ばれる北沢楽天は、晩年を北区盆栽町で過ごしました。

「市報さいたま」北区版では、令和8(2026)年に迎える楽天の生誕150周年を記念して「北沢楽天と漫画文化」と題して、楽天の作品を紹介しています。

りょくいんせいふう 緑蔭清風

「緑蔭清風」は、木々の緑が濃くなる頃、その影(緑蔭)に涼しい風(清風)が吹き抜ける、初夏の心地よい爽やかな情景を表す言葉です。

この漫画の発行は真夏の7月。涼しい木陰で休んでいた犬は、現れた男性によって木陰を奪われますが、次々に現れる人々(農民、巡査、巡査の上席、学生)が奪い合った結果、最初の犬がまた木陰を取り戻します。サイレントムービーのような絵だけの15コマで、クスッと笑える漫画となっています。

楽天の挑戦

楽天は、海外漫画の影響を受け、個性を持った人物が登場する物語風のコマ漫画の表現にも挑戦しました。

楽天が取り組んだコマ漫画の表現や、連載漫画、キャラクター創作といった手法は、現代の漫画にも数多く受け継がれています。



『楽天バック』1巻2号 明治45年7月1日号

今月の 休日窓口



7月26日(日)
8時30分～17時15分

住民異動・戸籍・国民健康保険・国民年金等の届出や各種証明書の交付など、区役所の一部業務を取り扱います。

問合せ さいたまコールセンター(8時～21時) ☎835・3156 ☎827・8656

